

第12回世界室内アーチェリー選手権大会 最終選考会要項

1. 主催・主管 (公社) 全日本アーチェリー連盟
2. 協力 愛知県アーチェリー協会
3. 日時 平成25年12月10日(火)～11日(水)
12月10日(火) 13:00～13:30 受付、弓具検査
13:10～13:50 公式練習
14:00～14:10 開会式
14:20～15:20 18Mインドアラウンド 前半(30射)
15:30～16:30 18Mインドアラウンド 後半(30射)
12月11日(水) 09:00 開場
09:30～10:10 自由練習
10:30～11:30 18Mインドアラウンド 前半(30射)
11:40～12:40 18Mインドアラウンド 後半(30射)
13:00～13:10 閉会式
※別途選考会議を開催し、代表選手を決定次第発表する
4. 会場 トヨタスポーツセンター 第一体育館
〒470-0344 豊田市保見町井ノ向 57-230 TEL : 0565-48-5300
5. 競技方法 18Mインドアラウンド 60射を2回行なう
6. 競技規則 (公社) 全日本アーチェリー連盟競技規則(インドアラウンド)による
7. 競技種目及び参加定員数
リカーブ部門 男子の部 24名 代表上限 3名
女子の部 24名 代表上限 3名
コンパウンド部門 男子の部 12名 代表上限 1名
女子の部 4名 代表上限 1名
※代表選手数は予選を通過出来る得点(※下記参考)を目安にし、上記選手数を上限として選考する。
※基準点 : 120射計 RC男子 574x2=1148点以上
RC女子 560x2=1120点以上
CP男子 581x2=1162点以上
CP女子 562x2=1124点以上
8. 参加資格 ①平成25年度(公社)全日本アーチェリー連盟に登録済の者。
②平成24年11月1日(木)から平成25年11月10日(日)までに実施された公認競技会において下記の得点以上の記録を有する者。
18M60射 リカーブ 男子 565点 女子 545点
コンパウンド 男子 570点 女子 550点
③インドア・シルバーバッヂ以上(申請中も可)を所有していること。
9. 選考方法 ①申請得点により上位の者から選考する。但し、同点の場合は次位の公認記録(この場合申請基準点を越えていなくても良い)が高得点の者を選考する。それも同点の場合は抽選にて選考する。
※本大会出場申請記録の公認競技会申請および成績報告が提出されていない場合は無効となる。
10. 参加費 5,000円
11. 申込方法 ①資格を有する者は、別紙「出場資格申請書」に必要事項を記入して

加盟団体から一括して申し込むこと。

※選考後の辞退は原則出来ない。緊急事態により欠場する場合は、理由を明記した欠場届を、加盟団体を通じて全ア連に提出すること。

②出場決定者は選考結果通知後、1週間以内に加盟団体より一括して下記口座に送金し、振込みの控えまたはコピーと共に、納付書を送付すること。

12. 申込先

〒150-8050 渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内

(公社)全日本アーチェリー連盟 TEL: 03-3481-2402

FAX: 03-3481-2403

※ 申込期日 平成25年11月11日(月) 必着

銀行口座番号 みずほ銀行渋谷支店 普通口座 79992

郵便振替 00140-0-30048

名義 (公社)全日本アーチェリー連盟

13. 宿泊場所

宿泊申し込みについては、選考結果と同時に通知する。

14. その他

①本連盟会員証およびインドアバッジを持参・携帯すること。

②公式練習の服装は試合時と同じ物を着用すること。

③会場では上履きを使用すること。

④本大会の申込期日近くに開催した公認競技会を本大会の申請点とする場合はFAXにより仮報告を行なうと同時に、正式な書類を送付すること。

⑤個人情報の取扱いについては、大会出場者資格申請書に記載している。選手が所属する団体は、本人にその内容を示すこと。

⑥出場決定した選手は、2012年1月に実施予定の強化合宿に参加すること。

⑦第12回世界室内選手権 2012年2月23日~3月4日(遠征予定)
開催地 フランス・ニーム

<選手の心構え>①選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、活力ある日本を代表するにふさわしく、かつ他国参加者との友好と国際親善に寄与できること。
(JOCによる日本選手団編成方針抜粋)

②アンチドーピングについて

i 本連盟主催の競技会・選考会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象のため、エントリー時点でドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。

ii 選手は、写真付き身分証明書(学生証、社員証、自動車免許証、パスポートなど)を持参すること。(本人確認のため義務づけられている。)

iii 競技前7日間に服用した医薬品、塗布、注射等医療行為を施したり、使用したもの(処方薬・売薬を問わない)および摂取したサプリメント類の品名・量を記したメモを携行することを薦める。

iv 病気、けがなどの治療のため禁止物質や禁止方法を使っている場合、日本アンチドーピング機構(JADA)に対して、大会30日前までに「JADA・TUE申請書」を提出すること。